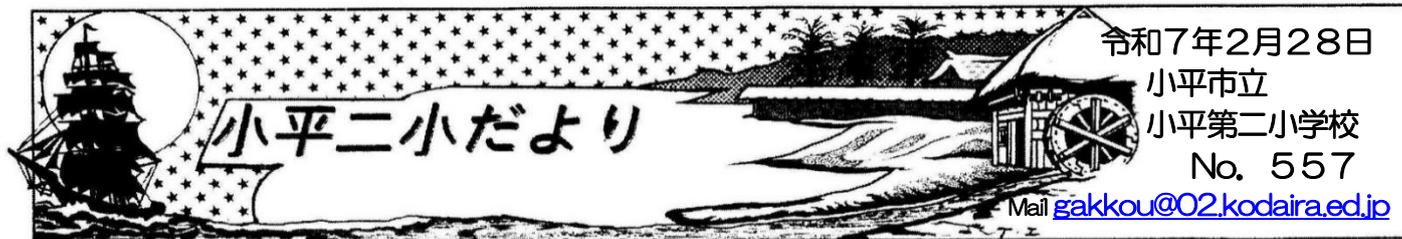


小平二小は、創立151年目（開校96年目）を迎えました



失敗は成功につながるチャンス

校長 小林 広二

立春を過ぎても寒波に覆われ、例年になく寒い日が続いた2月でした。強い北風に吹き上げられる砂ほこりで、体育の時間も休み時間も校庭が見えないような日が幾度となくありました。近隣の皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。

よく、「失敗は成功のもと」と言われます。かつて、私の先輩教員がこんなことを語っていました。「必ずしも失敗が成功のもとになるとは限らない。失敗は成功のもとになる可能性があるんだよ。」「失敗をそのままにしたり、他のことのせいにしたりしていると、同じ失敗を繰り返すことがある。それこそが大失敗。振り返って失敗の原因や理由を探し、本気で取り組み、備えておくことで、一つの失敗が経験値や力となり、成功につながる可能性が出てくるのだと思うよ。」こどものころから失敗を繰り返してきた私にとって、とてもどきどきとした話でした。

私たちは誰も皆、失敗をしながら生きています。大谷選手だって、失敗することの方が多いのです。生命に関わるようなことがなければ、失敗を怖がる必要はありません。目標や目的をもって、積極的に取り組んだ結果が失敗だったとしても、がっかりしなくてよいのです。そのときこそ、失敗を成功につながるチャンスにしていけたなら最高だと思います。

学校にとっても子どもたちにとっても大きな節目の3月を迎えます。今年度を振り返り、成長を認め合いながら、進級、進学に期待がふくらむよう支援し、この節目の一日一日を大切にしていきます。

《 3月の生活目標 》 「感謝の気持ちをもって、新しい学年を迎える準備をしよう」

- 教室の整理整頓をしよう
- 学習用具の整理整頓をしよう
- お世話になった方に感謝の気持ちをもとう
- 1年間過ごした教室に感謝し、きれいにしよう



スクールカウンセラー 萩野 浩子 042-341-3080（教育相談室直通）

3月 6日（木）、13日（木）

河川 佳那子 教諭 病気休暇のお知らせ

3年3組担任の河川教諭が体調を崩し、医師から当面の間（3月24日までの予定）休養が必要との診断が出されました。3年3組の授業は、学年、専科を中心に教科担任制をとるとともに、学校全体で対応してまいります。

